

書評



本の泉社 2000円+税

『イタイイタイ病 発生源対策50年史』

著・畑明郎

8300人が調査に参加

イタイイタイ病とか、

どの排水、排煙調査など

動を継続してきました。

この読後感を書くために

神岡という地名は知って

を50年にわたって実施し、

しかし、高齢化したこ

見返したところ、時間を

合いはなく、岐阜県北部

参加者は述べ8300人に

ともあり、1999年に

つくって、ゆっくりと図

から富山県にかけての昔

の結果を報告書として発

上が経過しました。筆者

表を見返したいものだと

の問題で、カミオカンデ

表してきました。裁判終

の畑先生には学習会の講

思いました。何かきっと

やスーパーカミオカンデ

了後、半世紀にわたって

師として何度かお世話に

活動の役に立つヒントが

のある場所という程度の

このような調査を継続し

になりました。少しはよい

あるのではないかと思

知識で本書を読み始めま

てきていたことを知って

方向に変化が始まりまし

ます。

した。しか

驚くとともに、大いに学

だが、「会」にも高齢化の

と無縁とい

し、読んで

ばされました。

波が襲ってきています。

いきました。

みると思っ

私たちは、伏見区深草

それに比べて、50年も調査

それは間違

ていたもの

の大岩街道周辺地域の産

・研究を続けるためには、

いないので

とはかなり違った内容で

業廃棄物による環境問題

後継者育成が必須です。

したが、高専卒業時の同級

した。

に取り組んでいます。高

それにも脱帽しました。

生だったO君が、三井金

イタイイタイ病裁判が

度経済成長期の1960

そして、図表・写真が非常に

属(業)に就職し、神岡

原告勝訴で確定後、被害

年代から問題が顕在化し、

多く掲載されています。

しかし、その後連絡が取

住民団体と加害企業との

近くの町内会を中心に運

それがこの本の特徴と

気であればいいのですが。

間で締結した「公害防止

近頃の町内会を中心に運

して、図表・写真が非常に

尾関忠・深草の環境を守

協定」に基づき、加害企

業内を含む発生源対策

る会事務局長)

(カドミウム・鉛・亜鉛な

る会事務局長)

業内を含む発生源対策

る会事務局長)

(カドミウム・鉛・亜鉛な

る会事務局長)

業内を含む発生源対策

る会事務局長)

(カドミウム・鉛・亜鉛な

る会事務局長)

業内を含む発生源対策

る会事務局長)

(カドミウム・鉛・亜鉛な

る会事務局長)

業内を含む発生源対策

る会事務局長)

(カドミウム・鉛・亜鉛な

る会事務局長)

業内を含む発生源対策

る会事務局長)

(カドミウム・鉛・亜鉛な

る会事務局長)